

2024 年度 予算の概要

目 次

I. 予算書について……………	1
II. 資金収支予算……………	2
III. 事業活動収支予算……………	3
IV. 年金会計予算（一般会計から抜粋）……………	4

I. 予算書について

予算編成方針を受け編成した予算の概要を説明します。なお、予算は資金収支予算書及び事業活動収支予算書を作成しており、それぞれ以下の特徴があります。

【資金収支予算書】

資金収支予算書は、当該会計年度の諸活動に予定されるすべての資金収入及び資金支出の内容を明らかにしています。この予算書の特徴として、資金収支調整勘定がありません。当該年度に係る収入や支出を前年度以前に受入れ又は支払ったもの、並びに翌年度以降に受入れ又は支払うものについて調整勘定を用い、当該会計年度における支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金）の顛末を明らかにしています。

【事業活動収支予算書】

事業活動収支予算書は、当該会計年度の事業活動収入と事業活動支出の内容と均衡の状態を明らかにしています。事業活動収支予算書は発生主義により見積もられ、採算性を把握するために利用されており、減価償却額等の資金支出のない価値の変化や、基本金の増減なども含みます。健全な発展に向け、当該会計年度の収支の均衡状況と長期的な収支の均衡状況を明らかにしています。

【参考】主な勘定科目の説明

(1) 資金収支予算書と事業活動収支予算書共通の科目

学生生徒等納付金収入	授業料、入学金等の学費収入
手数料収入	入学検定料等の収入
寄付金収入	未来サポーター募金等の寄付金収入
補助金収入	国や地方公共団体等からの補助金収入
付随事業・収益事業収入	受託事業、リハビリアカデミー等の収入
受取利息・配当金収入	有価証券等の利息収入
雑収入	施設設備利用料等のその他の収入

(2) 資金収支予算書固有の科目

資産売却収入	有価証券等の資産の売却収入
借入金等収入	当該年度の借入金
前受金収入	翌年度に係る収入の今年度受入額
その他の収入	前期末未収入金収入や貸付金回収収入等
資金収入調整勘定	期末未収入金及び前期末前受金
前年度繰越支払資金	前年度からの現金預金の繰り越し

(3) 事業活動収支予算書固有の科目

現物寄付	機器備品や図書等の寄付の受入額
資産売却・処分差額	資産処分によって発生する差益・差損の計上額
徴収不能額等	学費等の未収入金のうち、除籍者に係る学費を徴収不能額として処理した費用等
減価償却額	建物や機器備品等、設備投資した資産を耐用年数で除し、耐用年限に渡り分割して計上する費用
引当金繰入額	将来必要となる支出に備え、当該年度に引当金として計上する金額
基本金組入額	学校法人の維持に必要な資産を継続的に保持するための組入額

人件費支出*	教職員・役員の給与や退職金、年金等
教育研究経費支出*	教育研究に係る経費の支出
管理経費支出*	法人業務等に係る経費の支出
借入金等利息支出	借入金利息の支払額

※人件費支出のうち退職金支出や年金支出については、資金収支予算書では当該年度の支出額を表示し、事業活動収支予算書では将来支出に備えた引当金を表示するため、金額が異なります。教育研究・管理経費支出も事業活動収支予算書では減価償却額を表示するため金額が異なります。

借入金等返済支出	借入金元金の返済額
施設関係支出	土地、建物等の購入支出
設備関係支出	機器備品、図書等の購入支出
資産運用支出	有価証券や引当特定資産への繰入
その他の支出	前期末未払金支払支出や貸付金支出等
資金支出調整勘定	期末未払金及び前期末前払金
翌年度繰越支払資金	翌年度への現預金有高の繰り越し

Ⅱ. 資金収支予算

会計期間の支払資金の流れを表す資金収支予算は、次の通りです。

収入の部

(単位 百万円)

科 目	予算	前年度予算	増減	
学生生徒等納付金収入	44,658	43,289	1,369	在 student 数及び翌年度入学者をもとに見込みました
手数料収入	3,427	3,252	175	入学志願者数実績等を参考に見込みました
寄付金収入	1,287	1,136	151	MEIJI VISION 150の重点目標に基づき見込みました
補助金収入	4,668	4,709	△ 41	近年の補助金動向を参考に見込みました
資産売却収入	200	2,400	△ 2,200	短期運用債券の入替に伴う売却を見込みました
付随事業・収益事業収入	1,051	1,026	25	受託事業収入等の実績を参考に見込みました
受取利息・配当金収入	787	586	201	保有債券の金利動向、委託運用収入等を見込みました
雑収入	2,504	2,429	75	施設利用料等の実績や状況に基づき見込みました
借入金等収入	0	0	0	借入金は予定していません
前受金収入	7,649	7,560	89	年度内に受け入れる翌年度新入学生費を見込みました
その他の収入	8,508	4,816	3,692	貸付金の回収収入等を見込みました
資金収入調整勘定	△ 8,985	△ 8,052	△ 933	
前年度繰越支払資金	16,548	17,074		
収入の部合計	82,302	80,224	2,078	

支出の部

科 目	予算	前年度予算	増減	
人件費支出	31,403	30,934	469	教員任用計画、職員人事計画および実績を参考に見込みました
教育研究経費支出	16,311	15,999	312	中期計画に沿った教育、研究、社会連携、国際連携
管理経費支出	2,171	2,453	△ 282	学生支援等の経費が盛り込まれています
借入金等利息支出	0	0	0	借入金は予定していません
借入金等返済支出	0	0	0	借入金は予定していません
施設関係支出	7,011	4,122	2,889	施設建設及び施設改修に係る支出を見込みました
設備関係支出	3,207	1,906	1,301	有形固定資産となる機器備品、図書等を見込みました
資産運用支出	7,472	7,432	40	短期運用債券の入替に伴う購入を見込みました
その他の支出	6,721	6,258	463	貸付金や前期末未払金の当年度支払額を見込みました
〔予備費〕	500	200	300	予備費は5.0億円を見込んでいます
資金支出調整勘定	△ 6,658	△ 6,446	△ 212	
翌年度繰越支払資金	14,161	17,365		
支出の部合計	82,302	80,224	2,078	

(注) 金額は科目ごとに四捨五入しているため、合計額と端数差異が生じる場合があります。

Ⅲ. 事業活動収支予算

会計期間の収支バランスを表す事業活動収支予算は、次の通りです。

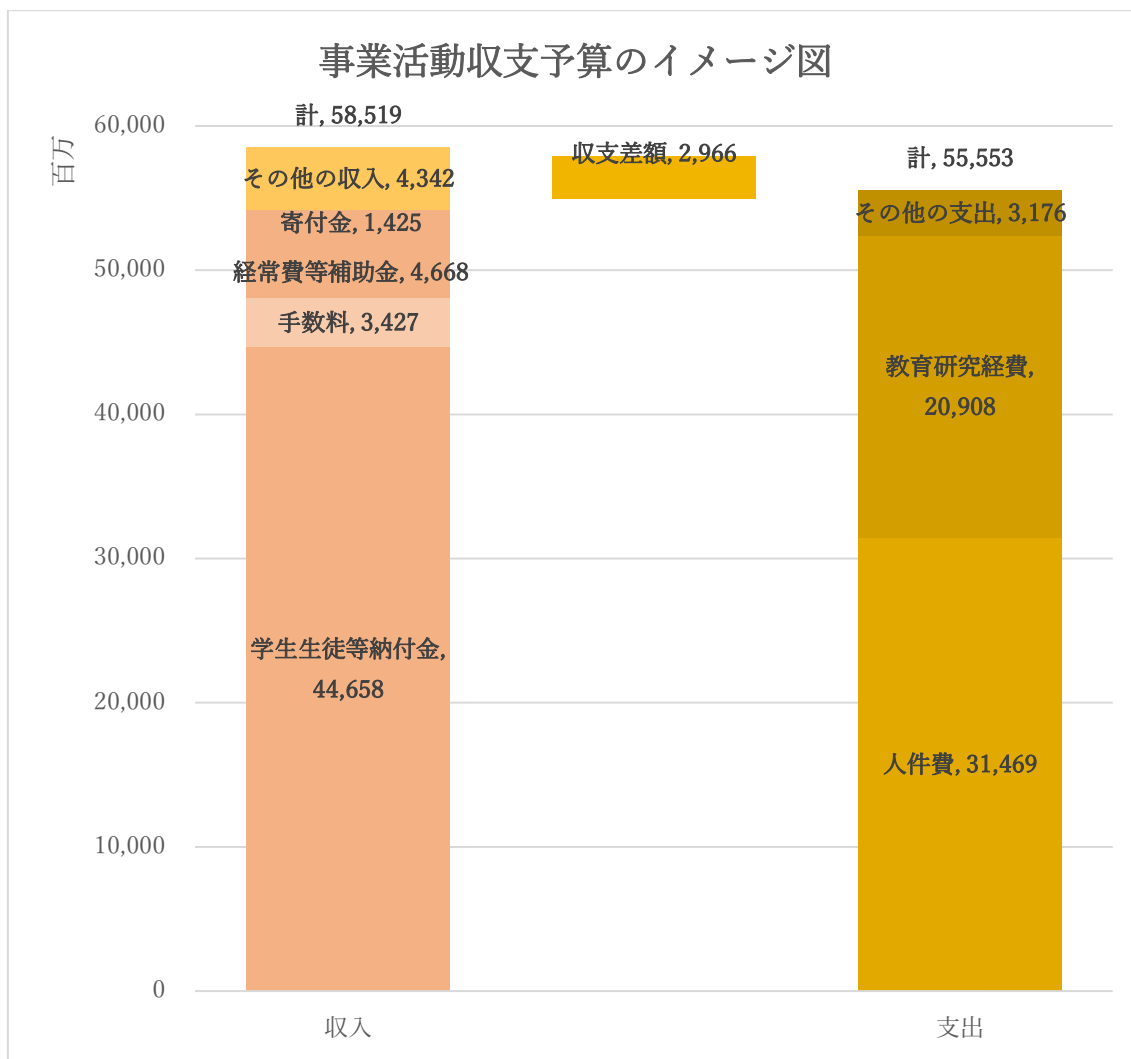
(単位 百万円)

		科目	予算	前年度予算	増減	各収支の説明
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	44,658	43,289	1,369	・教育活動収支差額 本業である教育研究活動の収支バランスを表します ・教育活動外収支差額 資産運用収入や借入金の返済利息など、財務活動の収支を表します ・経常収支差額 教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計で、経常的な収支のバランスを表します ・特別収支差額 資産の売却や処分等の臨時的な収支バランスを表します ・基本金組入前当年度収支差額 単年度の収支のバランスを表します 企業という純利益にあたります ・当年度収支差額 基本金組入額控除後の収支差額で、長期的な収支均衡を見るための指標です
		手数料	3,427	3,252	175	
		寄付金	1,016	966	50	
		経常費等補助金	4,641	4,676	△ 36	
		付随事業収入	1,051	1,026	25	
		雑収入	2,504	2,429	75	
		教育活動収入計	57,295	55,637	1,658	
	事業活動支出	人件費	31,469	31,088	381	
		教育研究経費	20,908	20,642	266	
		管理経費	2,450	2,743	△ 293	
徴収不能額等		51	50	1		
教育活動支出計	54,878	54,523	354			
教育活動収支差額		2,418	1,114	1,304		
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	787	586	201	本業である教育活動における収支差額は収入が支出を上回り、24.2億円の収入超過を見込みます 経常収支差額は、収入が支出を上回り32.0億円の収入超過を見込みます 基本金組入前当年度収支差額は、29.6億円の収入超過を見込みます 基本金への組入額は55.7億円を見込みます 主には第1号基本金(当期取得資産)及び第3号基本金(奨学基金)への組入れです
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	787	586	201		
	支出	借入金等利息	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
教育活動外支出計	0	0	0			
教育活動外収支差額		787	586	201		
経常収支差額		3,205	1,700	1,505		
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	本業である教育活動における収支差額は収入が支出を上回り、24.2億円の収入超過を見込みます 経常収支差額は、収入が支出を上回り32.0億円の収入超過を見込みます 基本金組入前当年度収支差額は、29.6億円の収入超過を見込みます 基本金への組入額は55.7億円を見込みます 主には第1号基本金(当期取得資産)及び第3号基本金(奨学基金)への組入れです
		その他の特別収入	437	327	110	
		特別収入計	437	327	110	
	支出	資産処分差額	175	223	△ 48	
		その他の特別支出	0	0	0	
	特別支出計	175	223	△ 48		
特別収支差額		262	104	158		
[予備費]		500	200	300		
基本金組入前当年度収支差額		2,966	1,604	1,363		
基本金組入額		△ 5,574	△ 4,643	△ 930		
当年度収支差額		△ 2,607	△ 3,040	433		
前年度繰越収支差額		△ 78,724	△ 76,545	△ 2,179		
基本金取崩額		0	0	0		
翌年度繰越収支差額		△ 81,331	△ 79,584	△ 1,747		

(参考)

事業活動収入	58,519	56,550	1,969
事業活動支出	55,553	54,946	607

(注) 金額は科目ごとに四捨五入しているため、合計額と端数差異が生じる場合があります。



※寄付金には、特別収支の寄付（施設設備寄付金・現物寄付）を含む

※経常費等補助金には、特別収支の補助金（施設設備補助金）を含む

IV. 年金会計予算（一般会計から抜粋）

年金会計は、特別会計として一般会計から独立していましたが、2000 年度予算より一般会計に統合して取り扱うことになりました。ただし、年金会計については参考として、一般会計から抜粋し、従来の特別会計様式での表示もしています。

収入の部 (単位 百万円)

科 目	予算	前年度予算	増減
一般会計から受入	1,658	1,657	1.1
掛金収入	479	478	0.8
資産運用収入	173	159	14.4
収入の部合計	2,310	2,293	16.2

法人負担金受入分を計上

教職員負担の掛金の受入分を計上

支出の部

科 目	予算	前年度予算	増減
年金給付金	1,830	1,824	5.9
年金引当特定資産繰入支出	480	469	10.4
支出の部合計	2,310	2,293	16.2

普通年金、扶助料等の支出の合計

2024年度末の年金引当特定資産は約187億円になる見込み